

# 技・家だより

平成30年度 第3号 通巻173号

発行

愛媛県教育研究協議会技術・家庭委員会

## 『新学習指導要領の趣旨を生かした授業づくり』

愛教研技術・家庭委員会 副委員長 森田 功一

### はじめに

平成30年11月18日(日)、愛媛大学附属中学校に会場をご提供いただき、全日本中学校技術・家庭科研究会主催「平成30年度創造アイデアロボットコンテスト愛媛県大会」が開催されました。ご存じのとおり、その目的は、生徒の創造性を伸ばし、知識・技能を高めることです。また、授業実践の成果発表の場や、授業づくりの場としても活用することができます。私は、昨年度から引き続き、役員として参加しています。当日は、基礎部門・活用部門・応用部門に県内10校、100チームを越える参加をいただき熱戦が繰り広げられました。ロボコン大賞をはじめ、多くの優れた作品が中四国大会への出場権を獲得しました。

ところで、ロボットの技術的な評価はさておき、当日の会場で感じた私の率直な感想を述べさせていただきます。まず、生徒たちが自分のロボットに非常に強い思いをもち大切に扱っていること。ベストコンディションを目指し、最後まで粘り強く点検・修理をし、思いを込めて操作している姿に感動しました。また、他のロボットを進んで観察し、技術を吸収しようとする眼差しが随所で見られました。経年で参加している生徒も多く、前年に印象に残っていた生徒もたくさんいて、成長した姿にたくましさを感じました。高校1年生や2年生が後輩の応援や支援に来ています。高校生は中学生のロボットから何を感じているのか興味をもちました。笑顔あり涙あり、真摯に取り組む姿があります。お伝えしたいことはまだまだありますが、機会がありましたら是非ご来場いただき、その魅力を実際に感じていただければと思います。学習の位置付けや指導時間の確保、材料費や大会に参加するための経費など、クリアすべきことはありますが、こうした活動は、確実に実践的・体験的な活動であり、「技術・家庭科の見方や考え方」を育む絶好の機会です。生徒たちをご指導してくださった先生方、ご協力いただいた会場校ならびに準備・運営にご尽力いただいた先生方に心より感謝申し上げます。

### 新学習指導要領への移行と中・四国大会(愛媛大会)に向けて

平成33年度の新学習指導要領全面实施と第59回中国・四国地区中学校技術・家庭科研究大会(愛媛大会)の開催に向け、県下全域で研究が始まっています。全面实施の年度に大きな研究大会が開催されることは、他県からも注目され、なお緊張が高まりますが、

それを前向きに捉え、より実りの多い研究大会にしようという声がよく聞こえてきます。本年度は、8月20日に東温市重信中学校で、愛媛県技術・家庭科教育研究会を開催し、文部科学省から2名の調査官にお越しいただき研究を深めることができました。それぞれの調査官から大会に向けた(新学習指導要領全面实施に向けた)研究の方向性について様々なご示唆をいただきました。平成31年度にも8月19日に調査官にお越しいただき、愛媛県技術・家庭科研究会を開く予定です。会場は本年度と同じ重信中学校です。去る1月21日に「児童生徒の学習評価の在り方について」報告が出されました。学習評価については、今後内容を十分に吟味し、研究を深めていく必要があります。8月19日の研究会では、学習評価に関する話題も当然出てくるでしょう。是非とも実りの多い研究会にしたいものです。

また、「よりよい生活を創造し、社会を支える資質・能力の育成—生徒自ら問題を見だし、課題を解決する主体的・対話的で深い学びの授業の在り方—」という大会に向けた研究主題を掲げ、各管区では研究大会に向けた組織づくりや研究が始まっています。平成31年度に入学する生徒は、新学習指導要領に準拠した指導となります。各校、3年間を見通した指導計画は大丈夫でしょうか。手探りの感は拭えませんが、県下の技術・家庭科のネットワークを働かせ、スムーズな移行ができることを願っています。平成31年度以降は、各支部での活動がますます活性化してきます。研究会や会合が増えることが予想されます。学校の先生方にも理解していただき、研究が深められるような環境づくりもお願いします。

### おわりに

「全国中学生創造ものづくり教育フェア」には、ロボコンや作品展のほかに、ものづくり競技会として、「木工チャレンジコンテスト」「豊かな生活を創るアイデアバッグコンクール」「あなたのためのおべんとうコンクール」なども開催されています。可能な範囲で参加をご検討いただければ幸いです。

年度末・年度始めは、一年間で最も忙しく何かと落ち着きません。業務改善と言われながらも、息を切らせながら業務に追われているのが現状ではないでしょうか。新年度から慣れない校務を持ち、不安になることもあります。楽しいことを考えながら、時に息を抜きながら、明るく過ごしましょう。

# 各管区の1年間の取組

## 技術分野

### 【西条管区】

「1年を振り返って」

四国中央市立三島西中学校 木下法彦

今年度、初めて管区長を務めさせていただきました。沢山の先生方のサポートもあり、技術科教員としても有意義に過ごさせていただきました。



「平成33年度中国・四国地区技術・家庭科研究大会」に向けて、西条管区では「B エネルギー変換に関する技術」の内容について研究を始めました。実践研究部長を中心に、各校の取組や考えを出し合い、色々な角度から研究を進めています。現在は、身近な生活に結びつけることのできる教材として、動力伝達とセンサを取り入れたものに焦点をおいて研究しています。話し合いを重ねることで、より具体的にしていきたいと思っています。新学習指導要領に基づいた年間指導計画の作成では、各支部でそれぞれ考えを深め、西条管区のモデルとなるものを作り上げるよう努めました。

また、夏季実技研修では、今年度も新居浜高等専門学校先生方に協力していただき、充実した研修を受けることができました。専門的な角度からのアプローチと、生徒目線で考える教材の融合として、今後の技術科教育を進めていく上での新たな知見となりました。

今年度の取組みを生かし、より充実した教育活動の実践をしていきます。

### 【今治管区】

「1年を振り返って」

今治市立北郷中学校 山本 浩之

今年度、初めて管区長を務めさせていただきました。多くの先生方に助けていただきながら何とか一年を終えることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

さて、夏季実技研修では、今年度も愛媛大学と連携し、「Studuino」を活用した計測・制御に関する授業研究を行いました。免許外の先生にも参加していただき、今後も免許外の先生に参加していただきやすい研

修内容を企画していきたいと思っています。また、新学習指導要領の実施に向けた年間指導計画の作成にあたっては、附属中の斧純司先生からご指導をしていただき、



充実した話合いのもと、作成を進めることができました。小中や他教科との連携、評価の在り方に関しても、今後、より細かく改善していきたいと思っています。

来年度、今治・越智支部では、3年に1度の教科等研究大会が開催されます。中四国大会に向けた準備も兼ね、より一層、研修に励みたいと思っています。

### 【松山管区】

「1年を振り返って」

伊予市立港南中学校 二宮 健

本年度は持ち回りにより、伊予地区の主任会長である私が松山管区長を務めることになりました。

伊予地区に来てからは、あまり管区や県の研修に参加する機会を持てずにいました。その為、愛教研技術部会の各局の役割や組織についてきちんと理解していないことから各局長の先生方にはご迷惑をおかけすることが多かったです。

さて、2021年度には、技術・家庭科の研究大会が本県において行われます。松山管区では主に、公開授業（授業研究）を行うことで研究の成果を披露することになります。そこで、本年度以降研究大会実施までは当管区において、それに向けての研修が大きな課題となっております。前回の大会と同様、新学習指導要領完全実施の年度の開催になります。今年度は、先生方と知恵を出しながら、有意義な大会を迎えられるよう、研究を深めるいいスタートを切れたと思います。

来年度以降も何かと大変かと思いますが、力を合わせて研究に取り組むことを願って、来年の管区長さんに引き継ぎたいと思います。

### 【八幡浜管区】

「今年度の活動を振り返って」

八幡浜市立八代中学校 中道 大和

八幡浜管区の夏季実技研修会は、昨年度同様、宇和島管区と合同で行いました。国立大洲青少年交流の家を会場に、8月2日、3日の二日間の日程で行いました。

免許外の先生にも参加していただき、平成33年度に向けた生物育成に関する領域と情報に関する領域について実技研修を行いました。その中で、多く



の疑問が出たり、情報交換をしたりして、大変有意義な研修会となりました。今年度、管区長を担当してありがたいのは、管区の先生方から多大な協力をいただいたことです。実践集録や技家ノート作成など、多様な役割分担をお願いしましたが、どの先生も快く引き受けてくださいました。八幡浜管区の先生方の心の広さを痛感した1年となりました。

平成33年度の中四国大会に向けた教材開発や授業展開の見直しが進められています。今後更に、情報の交換や共有を密にしていかなければなりません。各校で研究が円滑に進められるよう、私自身もできる限り協力していきたいと思えます。

最後になりましたが、この場をお借りして、県の各部局の先生方、管内の先生方にお礼を申し上げます。ありがとうございました。

## 【宇和島管区】

「一年間の取組について」

愛南町立御荘中学校 若木 伯博

夏季実技研修会は、昨年度と同様に宇和島・八幡浜管区合同で開催しました。この研修会は、技術科教員の減少のため他管区との情報交換や親睦を深めることを目的として開催されるようになり、今年度で7年目になります。初日は研究局より「新学習指導要領が求めている学習」について説明を受けました。実技研修では講師に大村氏と鈴木氏を招き、天然植物素材を原料にした圧縮培養土を使用したエコポット作り、環境問題や種苗についての知識を深めることができました。2日目は、「計測・制御」と「ネットワークを利用した双方向性のコンテンツ」のプログラミングの実習をしました。ビジュアル化されたソフトウェアを使用しているため、簡単にプログラミングができ、教材として活用ができる内容でした。また、各種センサによる制御や2台のPCを繋いだチャットなどを通して充実した研修を行うことができました。準備等をしていただいた八幡浜管区の先生方には、大変お世話になり感謝いたします。

宇和島管区では技術科の教員が年々減少しています。今年度は、学校数15校中、技術専科が7名で、残り8名は免許外で技術科を担当しています。来年度は、本県で開催される中・四国大会に向けて研修や意見交

換を充実させ、免許外の先生方にも情報を提供しながら、研究を実践していきたいと考えています。

## 家 庭 分 野

### 【西条管区】

「一年間の取組」

西条市立丹原東中学校 渡部 容子

夏季実技研修会では、地域の旬の食材を使った料理や新学習指導要領の中で扱われる蒸し料理の調理実習を行いました。野菜ソムリエさんから地域の食材や新鮮な野菜の選び方などを細かく学ぶことができました。生徒に豊かな食生活を伝えていくために、教員も季節を感じる料理を作ったり、食べたりすることの大切さを改めて感じました。毎年、実技研修会は多くの先生方との交流の場になります。今年も生徒の作品審査をしながら新たな発見をしたり、授業の課題や実践について多くの情報交換をすることができました。また、免許外教員の参加もあり、免許外の先生の悩みや課題への意見交換もありました。先生方が「不安が少し減った。」と言われ、有意義で充実した時間を過ごすことができました。今後も免許のあるなしに関わらず、多くの先生方に研修会に参加してもらい、よりよい授業実践につながるように活動をしていきたいと思えます。

### 【今治管区】

「深い学び」

今治市立西中学校 門岡 千草

管区長2年目。昨年度よりバージョンアップを目標に取り組んできたつもりでしたが、先生方の協力無しにはこの管区は成り立たないことを痛感した1年間でした。



夏季実技研修会では、新学習指導要領の新しい内容と地域の食文化を兼ね合わせた「杣田饅頭」の調理実習を行いました。婦人会の方の協力を得ながら、真夏の暑い中での蒸し器の調理。なかなか大変ではありましたが、出来上がった饅頭に大満足でした。また、今年度も愛媛大学教育学部と連携した授業研究会を開催しました。深い学びにつなげる方法として、ジグソー学習を取り入れた授業を公開していただきました。授業後の研究協議では、教師自身が主体的・対話的で深い学びを実践することができました。今後も、

愛媛大学教育学部との連携は継続させていきたいと考えています。

来年度は、今治管区では教科等研究大会が実施されます。それに向けて今後も研修を深め、深い学びへと導いていける教師の力量を身に付けていきたいと思えます。そして、33年度に向けて、さらに今治管区の協力度体制を深めていきたいです。

## 【 松 山 管 区 】

「今年度の活動を振り返って」

松山市立津田中学校 山口 暁美

今年度の夏季実技研修会は、マルトモ株式会社の方を講師にお迎えし、和食文化におけるだしの役割、地域性に見るだしの違い、だしと健康のかかわりなどについてお話いただきました。



実際に、かつお節を削る、だしをとるなどの実践も行いました。新学習指導要領の食生活で、和食やだしは必ず指導すべき事項となっています。今回教えていただいたことを実際の授業に生かしていきたいと思えます。

また、3年後の中四国大会に向けて、4つの分科会ごとに年間指導計画の見直しや授業研究を行いました。何度も打ち合わせをしたり、指導案の練り合わせをしたりしながら、研究を深めることができました。今年1年の活動は、先生方の協力があってこそ成り立つものだと強く感じました。本当にありがとうございました。来年度はさらに、愛媛大会に向けて、管区・県下で協力して研究を進めたいと思えます。

## 【 八 幡 浜 管 区 】

「活動を振り返って」

西予市立三瓶中学校 菊池 和子

7月25日に内子中学校にて夏季実技研修会を行いました。今年は、愛媛県総合教育センター情報教育室より講師の先生に来ていただき、「プレゼンテーションの在り方とパワーポイントの活用実習（動画編集）」を実施しました。愛媛県総合教育センターの出前講座の利用でしたが、分かりやすく丁寧に説明していただきました。積極的なICTの活用は、授業を活性化することができ大変効果的であることを改めて実感しました。また、生徒作品の審査や研究協議を通して、近隣の学校の実践や授業に役立つ情報などを意見交換することができました。毎年、家庭科教員同士の交流の機会にもなっている夏季実技研修会。今後も新しい家庭科教育の情報や課題を共有しながら研修を深め、授業

実践につながる活動にしていきたいと考えています。みなさん御協力ありがとうございました。

## 【 宇 和 島 管 区 】

「一年間を終えて」

宇和島市立城東中学校 山口留美

宇和島管区では、夏季実技研修会で蒸し料理の実技研修を行い、教材化の検討を行いました。午後からは、各自が授業で使用しているワークシ



ートや郷土料理のパワーポイントなどの共有、評価方法の研修などを行いました。また、西日本豪雨で被災された先生から被災後の生活や断水生活について生の声をお聞きすることができ、体験談から、今後の防災教育についても研修を深めることができました。

家庭科教員の人数が少ないという強みを生かし、夏季実技研修会だけではなく、日頃から各自が研修した内容の共有や、教材研究、評価の研究などを行うことができました。来年度は、夏季実技研修会を免外の先生方も参加しやすい日程に実施したり、研究授業の交流をしたりしていきたいです。また、中・四国大会の愛媛県大会に向けて、管区の教員が一丸となり、研修を深めていきたいと思えます。

## お 知 ら せ

### 広報局より

日頃より「技・家だより」を見ていただいているすべての方々に感謝申し上げます。

Webページで中・四国大会関係のデータや技・家だよりを見ることができます。この機会にWebページをご覧ください。よろしくお願いたします。

### ◎愛媛県技術・家庭科委員会Webページ

[http://ehime-gika.net/nc/?page\\_id=13](http://ehime-gika.net/nc/?page_id=13)

### ◎愛教研Webページ

部局・委員会活動 > 技術・家庭委員会（中学校）  
<http://ajgika.ne.jp/~ehime/>